

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：令和元年10月31日

付議事項提出部局	教育委員会事務局 学校統合推進室 健康福祉部 こども課	
該当する審議事項	(3)重要な施策及び事業計画に関する事項	
件名	二見地区小中学校及び保育所整備に伴う用地取得について	
付議事項の概要	<p>「伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置基本計画」に基づき、令和5年4月に二見浦小学校及び二見中学校の移転を、「伊勢市の就学前の子どもの教育・保育に関する施設整備計画」に基づき、二見地区の保育所整備を予定している。</p> <p>これらは、二見町光の街地内の同敷地内に移転整備を予定し、地権者と交渉を重ねてきたところである。</p> <p>このたび、用地取得について地権者と諸条件等合意に至ったことから、仮契約を行いたい。</p>	
審議の論点	二見町光の街地内の用地について、別紙の通り取得してよろしいか。	
参考事項	<p>(過去の実績、提出部局での審議経過・意見等)</p> <p>二見地区小中学校及び保育所は令和5年4月の移転を予定し、整備を進めている。小中学校においては、令和3、4年の2ヵ年での校舎等整備を行うため、早々に用地を取得し、設計を始める必要がある。</p>	
関係資料の有無（○をする）	① ・ 無	

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：令和元年10月23日

付議事項提出部局	教育委員会事務局学校教育課	
該当する審議事項	経営戦略会議規程第2条の第3号に該当	
件名	令和2年度以降の学校水泳民間プール施設活用事業について	
付議事項の概要	<p>○当該事業の令和2年度以降についての検討</p> <p><事業概要></p> <p>小学校の体育科における水泳指導に関して、民間プール施設及び人材を利用し、泳力向上等に向け水泳指導を実施し、今後の学校水泳における民間プール施設等の効果的な活用を研究する。</p>	
審議の論点	<p>○今後の計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1ステージ（R1年度～R4年度） 対象校：8校（統合・移転を予定している学校） 研究内容（概要）：泳力向上に向けた教員とインストラクターのT・Tによる効果的な指導の研究、民間プール施設を活用した効果的かつ経済的な活用の研究、受入施設の許容範囲 等 ・第2ステージ（R5年度～ *第2ステージは民間施設の受入可能数を超えるまで） 対象校：大規模改修が必要な学校 研究内容：経済的な施設運営を踏まえて、民間施設への委託か改修かを判断 ・第3ステージ（第2ステージ終了後） 対象校：大規模改修が必要な学校 経済的な施設運営のための研究（民間プール施設活用以外） <p>○今後の経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年度の委託費や市内全小学校を委託した場合の委託費の確認 	
参考事項	<p>（過去の実績、提出部局での審議経過・意見等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R1年度は3小学校をモデルとして、実施済み（経費：3,316,140円） 	
関係資料の有無（○をする）	有	無

経営戦略会議付議事項書

提出年月日：令和元年10月31日

付議事項提出部局	都市整備部交通政策課	
該当する審議事項	(3) 重要な施策及び事業計画に関する事項	
件名	地域公共交通再編に伴う今後の事業展開について	
付議事項の概要	<p>現在進めている伊勢市の地域公共交通再編の考え方において、鉄道、路線バス、コミバス等がない小範囲の交通不便地域では、地域住民主体で移動手段を検討し、運行することとしている。地域主体の乗合タクシー運行事業を実施する場合、運行に係る経費の財源確保が問題となることから、市が補助することとしたい。</p> <p>また、地域公共交通再編に伴い、今後、バス停の設置を継続するための目標値の設定や利便性向上や利用促進のため、高齢者（75歳以上）の運賃負担軽減策（外出支援策）の見直しやおかげバスへのICカード化、バス待ち合い環境の整備などを実施していきたい。</p>	
審議の論点	<p>公共交通の再編に伴い、以下の事業を実施したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実験的な地域主体乗合タクシー運行事業への補助の実施をしてよいか。 <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者は、まちづくり協議会でよいか。 ・運行方法は、まちづくり協議会がタクシー事業者に運行を委託する形式でよいか。 ・補助額は、運行経費から運賃収入等を除いた赤字相当額でよいか。 2 高齢者（75歳以上）の運賃負担軽減策（外出支援策）とおかげバスへのICカードシステムの導入を別添資料の案から絞りながら進めてよいか。 3 バス停目標値設定についてこの考えでよいか。 4 バス停名称のネーミングライツ実施の考え方はこれでよいか。 5 バス待ち合い環境（バス停上屋、バスロケーションシステム）の整備を進めてよいか。 6 バス停ナンバリングやバス車両のラッピングなどのバスサイン計画を進めてよいか。 	
参考事項	<p>(過去の実績、提出部局での審議経過・意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年 5月 9日 伊勢地域公共交通会議第1回幹事会 ・令和元年 8月 9日 伊勢地域公共交通会議第2回幹事会 ・令和元年10月17日 伊勢地域公共交通会議第3回幹事会 ・地域主体の乗合タクシー運行事業を検討しているまちづくり協議会は、進修まちづくりの会、修道まちづくり会 	
関係資料の有無（○をする）	<p>有 <input checked="" type="radio"/> ・ 無 <input type="radio"/></p>	